

# キリシマシャクジョウ

*Burmattia liukiuensis*

ヒナノシャクジョウ科

カテゴリー

大分県 IA

環境庁 IA

種  
子  
植  
物



丘陵地や低山地の、おもにアカガシ林の腐葉土が堆積した林内に生える。高さ10cmほどの腐生の多年草。葉緑体がないので全体が純白。9月に茎の先に直径5mmほどの白い花を2～3個つける。花は3稜があって、先端はくびれ、淡黄色を帯びる。生育地は県南部のごく一部に限られる。年によって消長が著しく、北川上流域のものは発見後、再確認されていない。生育地の伐採や林内のかく乱により、絶滅の危険性が極めて高い。

(写真・文：阿孫久見)

県内分布 大野川上流域、(北川上流域)

分布域 本州(伊豆:神津島), 四国, 九州(大分・宮崎・鹿児島), 沖縄